

## 文部科学省 I B 教育推進コンソーシアム関係者協議会の開催について（概要）

平成 30 年 9 月

## 1. 趣旨

国際バカロレア（I B）については、グローバル人材の育成、初等中等教育における好事例の波及、教育の国際化等、グローバル化や新たな技術の出現等、変化する社会に対応した教育改革が進められている中で、引き続き、我が国の社会経済全体や地域の発展に資することから、その普及・促進を行う意義がある。学校教育法第 1 条で定める学校等における I B の導入・運営の促進に向け、持続的な普及促進枠組みとして文部科学省 I B 教育推進コンソーシアム（以下「コンソーシアム」という。）を構築し、あわせて効果的な方策を関係者間で検討するため、文部科学省 I B 教育推進コンソーシアム関係者協議会（以下「関係者協議会」という。）を開催する。

## 2. 協議事項

- (1) 国内の I B 導入の状況及び関連する課題を把握するとともに、その現状・将来に係る解決策（1 条校に係る詳細な現状や課題・解決策を含む）について検討を行い、文部科学省その他関係者に対し提案を行う。
- (2) コンソーシアムにおいて実施される取組の状況やその運営方針等を把握し、必要な改善策等について助言を行う。

## 3. 構成

- (1) 構成員については、別紙のとおりとする。
- (2) 関係者協議会の会長が必要と認めたときは、関係者協議会に構成員又はオブザーバー以外の者を出席させることができる。

## 4. 開催期間

関係者協議会は、年度内において四半期ごとの開催を原則とし、必要に応じて会長が招集する。

## 5. その他

- (1) 関係者協議会の庶務は、コンソーシアム事務局であるアオバジャパン・インターナショナルスクールにおいて行う。
- (2) その他関係者協議会の運営に関する事項は、必要に応じ関係者協議会に諮って定める。

構成員名簿

(2018 年 9 月 5 日現在)

構成員

|               |  |
|---------------|--|
| 相沢 克明         | 市立札幌開成中等教育学校校長                               |
| 荒屋 勝寿         | 聖ヨゼフ学園小学校校長                                  |
| 岩崎 久美子        | 放送大学教授                                       |
| 江里口 歡人        | 玉川大学教授／日本国際バカロレア教育学会副会長                      |
| 大迫 弘和         | 都留文科大学特任教授                                   |
| 荻野 勉          | 東京学芸大学附属国際中等教育学校校長                           |
| 河合智成          | 法政大学国際高等学校副校長<br>／ I B アソシエーション・オブ・ジャパン 共同代表 |
| 田原 誠          | 岡山大学副学長                                      |
| 坪谷・ニューエル・郁子   | 東京インターナショナルスクール理事長<br>／日本 I B アンバサダー         |
| 濱田 啓太郎        | 神奈川県教育委員会 高校教育課長                             |
| 日色 保          | ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社顧問                        |
| ネルソンフミコ       | リンデンホールスクール中高学部 DP コーディネーター                  |
| 渡辺 寿之         | サニーサイドインターナショナルスクール園長<br>／ I B ヘッド・カウンスル委員   |
| <u>オブザーバー</u> |  |
| 星野あゆみ         | 国際バカロレア機構日本担当地域開発マネジャー<br>／玉川大学教授            |
| 原田 大地         | 文部科学省大臣官房国際課国際協力企画室長                         |